

国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」次期システムの要件定義及び構築事業者調達支援業務

(公告/公示日：2021年 9月 7日/調達管理番号：21a00654) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P27	第2 業務仕様書(案) 2.1 次期 PARTNER システム構築の背景	マーケティングオートメーションの調達に係る要件定義のみをご提案してもよろしいでしょうか？	第1 入札手続 9.-1 技術提案書・入札書の提出 (3) 技術提案書の記載事項(P.9)に記載の通り、技術提案書の作成にあたっては、第2 業務仕様書(案)、別紙 技術評価表に記載した項目をすべて網羅してください。
2	P30	第2 業務仕様書(案) 3.1 実施スケジュール	本調達の受注業者は、2022年度1月開始の開発業務の調達入札には参加できますでしょうか？	第1 入札手続 5. 競争参加資格 (5) 本件入札の特例事項(P.5)に記載の通り、本調達の受注業者はシステム開発業務の調達入札に参加することはできません。
3	P32	第2 業務仕様書(案) 3.2 役務の概要 図表7 No. C 「1. 各ユーザの最適な行動フロー案の作成」	当該作業項目において最適なフロー案を作成するにあたり、連携予定の他システム・データベースや他サイト・コンテンツを所管する各部署に対して、最適なフロー案へのご意見を確認する工数も見込んでおくとの理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
4	P32	第2 業務仕様書(案) 3.2 役務の概要	連携予定の他システム・データベースの数量や規模はどの程度になりますでしょうか？	連携予定の他システム・データベースの数量は、図表2 (P.26) および図表5 (P.28)に記載のもの、ならびに図表3 (P.27)に記載の団体向け事業応募のデータ連携先である「企業情報統合データベース」であり、合計7つの予定。各システム・データベースとの間で連携を想定するデータ数(登録人材・団体数)は以下の通り。 ・職員採用・インターン募集システム：年間8,000名程度 ・海外協力隊応募受付システム：年間2,500名程度 ・中学生・高校生エッセイコンテスト応募システム：年間500名程度 ・タレントマネジメントシステム：年間80~90名程度 ・JICA-VAN：年間450名程度 ・人材データベース：年間1,500名程度 ・企業情報統合データベース：年間500団体程度
5	P32	第2 業務仕様書(案) 3.2 役務の概要	連携予定の他サイトの数量や規模はどの程度になりますでしょうか？	連携予定の他サイトの数量は、図表4 (P.27~28)に記載の通り。各サイトの規模はサイトによって異なりますが、サイト上の全てのコンテンツと連携させる必要はなく、各サイトに点在している国際協力への参加促進及びキャリアの構築に資するコンテンツとの連携を考えている。現状分析で図表4の各サイト上のコンテンツを確認し、どのコンテンツを次期PARTNERと連携させるべきかを検討・提案いただきたい。
6	P33	第2 業務仕様書(案) 3.2 役務の概要 図表7 No. D 「2. 画面」	次期PARTNERにおける主要な画面一覧を作成する旨記載いただいておりますが、主要な画面ではなく、「機能要件」を実現するために必要となる画面はすべて一覧に含めて作成する理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通り、要件定義の時点で想定される「機能要件」実現のために必要な画面はすべて含める形で作成をお願いします。
7	P36	第2 業務仕様書(案) 3.2 役務の概要 図表7 No. F 「3. 調達仕様書(案)作成」	本業務で作成する評価基準書(案)には、調達時に公開する評価項目一覧と、各評価項目ごとの詳細な評価基準を定めた内部用の評価基準を作成する理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
8	P38	第2 業務仕様書(案) 3.3 役務の詳細 (4) ②情報・データ	人材DB経由で共通DBに追加で共通化すべき項目の検討に係る作業工数を積算するため、共通DBと人材DBのインタフェースに係る設計書類を閲覧資料に追加いただきたく、ご検討お願いいたします。	ご要望の資料を可能な限り収集し、閲覧資料に追加します。下欄の「弊機構からのお知らせ」をご確認ください。
9	P38	第2 業務仕様書(案) 3.3 役務の詳細 (4) 機能要件定義 ① システム機能・画面・帳票	マーケティングオートメーション等、市中既製品の活用を想定しているが、既製品の検証や評価業務は本調達範囲となりますでしょうか？	マーケティングオートメーションツール等の実物を使った検証までは、本業務範囲に含まれません。数ある既存の技術のうち、次期PARTNERで各ユーザーに対する個別最適化された情報提供を行う最適の方法について検討・評価し、提案いただく業務を想定しています。
10	P42	第2 業務仕様書(案) 3.4 業務の管理 (4) 品質管理	共通DBや共通サーバ基盤、その他システムに必要な情報提供と、その内容が設計書等に適切に反映されたことを確認する旨記載いただいておりますが、当該要件の意図をご教示ください。	共通サーバ基盤は2024年度に更新が予定されており、今後新共通サーバ基盤の要件定義が別途進捗し、共通DBはその存続も含めて見直される予定です。このため、次期PARTNERから人材DB経由で共通DBに連携するデータの持ち方および連携方法にも2024年度以降変更が出る可能性があります。本件業務の進捗過程で、共通DBや共通サーバ基盤を含む今後更新予定の他システムへのデータ連携について具体的な調整・合意を行った場合は、将来的な他システムの構築時にその調整・合意内容を実現するための設計を行う必要があるため、当該要件を記載しています。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
11	P46	第2 業務仕様書（案） 5.1 JICAの体制	メインユーザーとの調整は人事部開発協力人材室の担当様が行うとありますが、JICA様側の体制は何名程度を想定しているのでしょうか？	人事部開発協力人材室は、副室長（管理職）及び担当者2名（うち1名は兼務）の体制です。
12	P46	第2 業務仕様書（案） 5.1 JICAの体制	関係部署へのヒアリングの際に日本語以外の言語（英語等）でのヒアリングが必要となる事はあるでしょうか？	日本語以外の言語でのヒアリングは発生しません。
13	P47	第2 業務仕様書（案） 5.1 JICAの体制	JICA 職員の執務時間は、平日 9 時 30 分～17 時 45 分（昼休憩 12 時 30 分～13 時 15 分）とありますが、事前に調整をすることを前提の上で、上記時間帯以外での本件に対する対応は可能でしょうか？	極端な早朝や深夜でなければ、事前調整の上で対応可能です。
14	-	第2 業務仕様書（案）全般	本件はシステム開発のみか。運用保守は含まれないのか。	本業務はシステム開発の前段の要件定義及び調達支援等業務であり、システム開発を行っていただくものではありません。システム構築業者には、システム開発及び運用保守、事務局業務までを委託する予定です。詳細は業務仕様書（案）の記載内容をご確認ください。
弊機構からのお知らせ				
1	-	資料閲覧申込書の差替えについて	上記No. 8に関し、「共通DB、人材DB関連資料」を追加しますので、「資料閲覧申込書」を差替えます。 「競争参加資格有の確認通知」受領後、資料閲覧を申請する際は、本公告ページの入札説明書等（PDF）の「2 of 3（16.9KB）」をご使用ください。	